



妹背牛町立妹背牛小学校

# 校長室通信

平成 26 年 9 月 30 日，柳谷直明発行，第 19 号

## 称揚す瑞穂の国よ星月夜

### 1 後期児童会選挙終了

瑞穂（みずほ）とは，みずみずしい稲穂の意味です。日本は瑞穂の実る国なので，「瑞穂国」（みずほのくに），豊葦原之千秋長五百秋之水穂国（とよあしはらのちあきのながいほあきのみずほのくに）」（『古事記』）と呼ばれています。万葉集にも，国土を称揚する歌があります。褒め，褒められると



いうのは日本のすばらしい文化です。

後期児童会選挙が行われました。子供たちは立派に演説していました。

「ごみ一つない学校を目指します。」



私が運動会で言っていた台詞を演説で使っ

てくれている子供がいて嬉しかったですよ。

当選してもしなくても，立候補に挑戦している姿が美しいです。是非，御家庭でも称揚して下さい。褒め称えて下さい。自信の高揚が何よりの力です。

### 2 母校に誇りを持たせたい！

本校は今年度，空知管内唯一の道徳教育推進校に指定されています。昨年度までの本校教職員の努力が認められてのことでしょう。

道徳は簡単に言うともっとよい生き方を考える時間です。もっとよい生き方を考えるのはどの教科よりも重要です。いくら勉強ができて，それを社会のために活かさなくては自分のためにならないからです。



11月5日朝から全学級での道徳の授業公開を行います。午後からは、小中学校の合唱交流・仲間づくり集会や講師を招いての講演会を行います。（貴重な機会ですので是非、保護者や地域の皆様にも、進んで御来校いただきたいところです。）

着任してから、敷地内を歩いていると、ごみが目立ちました。先日もグラウンドを歩いているとトウモロコシの食べかすや珍味が落ちていました。大人がこうでは、よりよい生き方を子供たちに語ったところで、説得力に欠けます。大人が範を示し、きれいな学校、きれいな環境で存分に学んでもらいたいです。

学校をきれいにするのは、何も道徳心を高めたいからだけではありません。自尊心を高める効果もあります。家庭に地域に学校に日本に誇りを持つ子供は自分自身に自信を持つことができます。

本校の敷地は広いので、職員だけで清掃するのは困難な状況です。そこで、教育委員会に相談すると清掃を委託して下さることになりました。有難いです。

母校である妹背牛小学校が美しい学校だと子供たち全員に美しく楽しい思い出を作ってもらいたいと今日もごみ拾いに励んでいます。保護者の皆様も御協力下さい。

### 3 紅葉狩にいらっしゃいませんか！

「霧かかる庭に色づきカエデ立つ 直明」

前庭のカエデがきれいに色づいています。是非、学校で紅葉狩を楽しんで下さい。休日にお子さんとカエデの下でお弁当を食べるのも楽しいでしょう。美しい学校の敷地内で子供たちと楽しい思い出を作って下さい。

私が大好きなイチョウの木も前庭やグラウンドに立っています。こちらはまだ緑です。これらが色づく感動するでしょうね。イチョウの黄色、稲の黄金色は日本の美です。

「こうよう」は紅葉や黄葉と書きます。イチョウは黄色くなるので、黄葉です。カエデは赤くなるので、紅葉です。日本語には、美しい言葉がたくさんあります。

前庭には、どんぐりがたくさん落ちています。1年生とどんぐりで遊びました。トトロの森ではありませんが、たくさんの美しい思い出を子供たちと共に作りたいものです。

